

作業手順書(火気の生じる作業)

作業内容		溶接		班
作業人員	1~2名			メンバー
使用機械				
使用道具	可燃ガス及び酸素ボンベ			
使用材料	可燃性ガスおよび酸素ボンベ・防火シート・バケツ			
保護具	ヘルメット・安全靴・革手袋・防塵マスク、保護メガネ(遮光保護具)			
資格	ガス溶接作業主任者、アーク溶接作業者			
特記事項	冬季期間(11月から3月)は空気が乾燥しているので火の元には特に注意する			
作業	番号	作業手順	安全ポイント(急所)	危険有害要因
準備	1	有資格者の確認	ガス溶接作業者・アーク溶接作業者	未資格者の事故
	2	服装・保護具の点検確認	作業着・作業靴・ヘルメット・保護メガネ・防塵マスク	裂傷・打撲・火傷
	3	ボンベの確認	設置状況確認	転倒による第三者への被害
	4	機械工具の点検	溶接トーチ・ホースの破損、アースの設置確認	接触による裂傷、火傷、火災の発生
	5	作業場所の確認	可燃物がないか	火災の発生
	6	消火設備の準備	ホース・消火器3本10型・防火シート	火災の発生
本作業	1	防火シートの設置	周囲に飛散しないように覆う	火の粉飛散による火災
	2	火の粉の飛散先が確認できる位置に監視員を配置	火の粉飛散先に散水する	火災の防止
	3	溶接トーチ点火	点火時の引火注意	火傷、火災の発生
	4	溶接作業	革手袋・防塵マスク、保護メガネ着用	呼吸障害、手足・目の火傷
			消火器、防火バケツを作業している場所に配置する。	火災の防止
			道路面での作業では監視員を配置する	第三者災害の防止
	5	作業終了、中断	電源を切る	火傷、引火による火災の発生
6				
後始末	1	片づけ	溶接物の温度・突起物の確認	火傷、裂傷
		引火していないか確認	周囲及び切断面、切断物に散水	火災の防止
厳守事項	火粉が発生する作業は現場退場90分前に完了する事			